

全国の最近の経済動向

[全国の景気] 足踏み

輸出の増加が続いていることを受けて生産は堅調に推移していますが、原油や素材物資などの値上がりで企業収益が減少しています。また、個人消費は雇用環境の悪化や物価の上昇を受けて減少傾向となっており、景気全体として見てみると足踏み状態となっています。

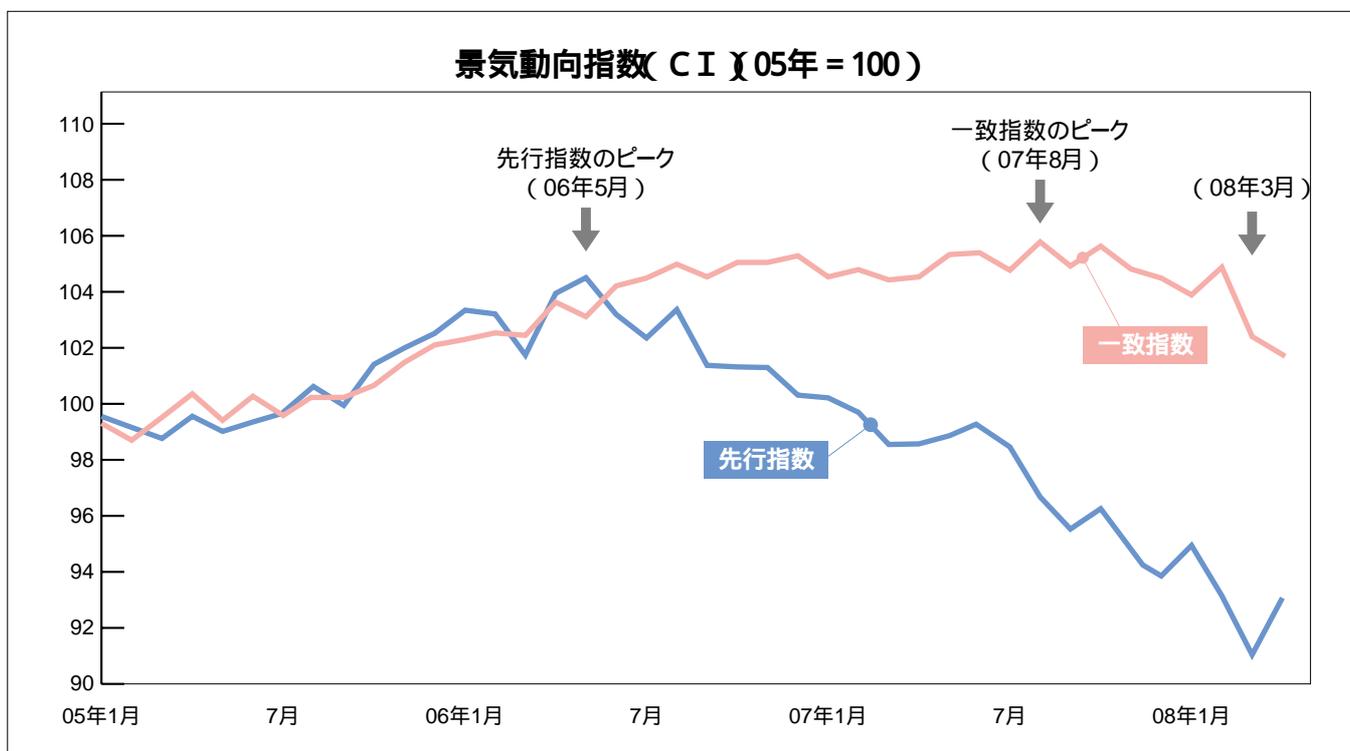
原油価格の高騰が米国消費を圧迫するなど、悪影響が多方面に広がってきており、その行方が注目されています。

長期指標分析

[景気動向指数] 減速傾向が強まる

先行指数（景気の先行きを表わす指数）は06年6月から低下傾向をたどっていましたが、一致指数（景気の現状を表わす指数）も07年9月より低下傾向となっており、景気の減速感が強まりました。

一致指数が07年8月より減少に転じたのは、全産業の営業利益が低下したのが主な要因ですが、08年3月からは、設備投資や生産関連の指標が低下したことから低下の度合いが強まりました。



(出所)内閣府

福岡県の最近の経済動向

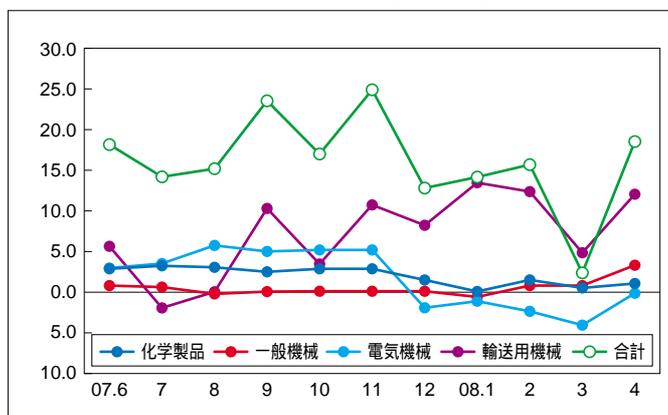
[福岡県の景気].....改善の動きに減速感

輸出が好調に推移していることを受け、生産は拡大が続き、設備投資も堅調に推移しています。しかし、個人消費は、物価の上昇や雇用情勢の悪化を受けて伸び悩んでいるほか、住宅投資も減少が続いており、景気は全体としてみると、改善の動きに減速感が強まっています。

輸出の好調がいつまで続くか、注目されます。

[輸 出].....増加基調に回復

品目別輸出寄与度(福岡県)

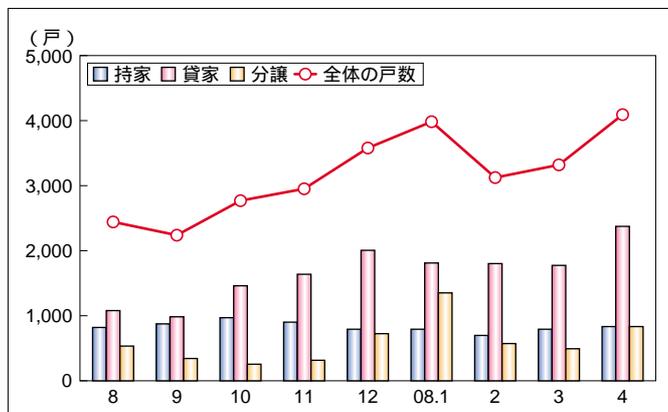


(出所)九州経済産業局、日本自動車販売協会連合会

- ・増加が一服していた自動車再び増加したことから、全体も増加基調に戻りました。
- ・中国向けに建設機械などの一般機械が増加しました。
- ・落ち込んでいた台湾、東南アジア諸国向け電気機械も回復しました。

[住宅建設].....回復

福岡県の住宅着工戸数
(用途別戸数)

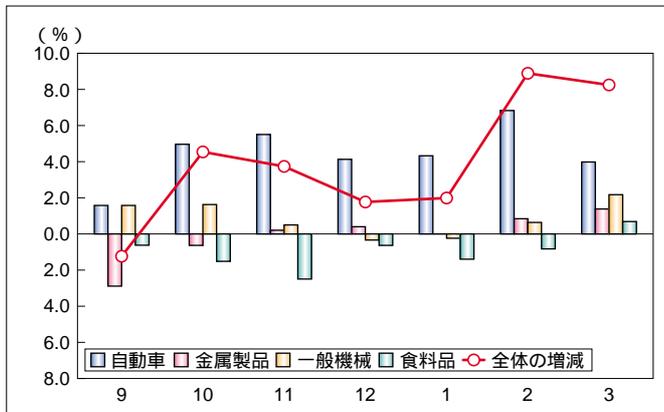


(出所)財務省

- ・建築基準法改正による減少から前年並みに回復しています。
- ・全体の戸数は昨年10月より増加基調にあります。
- ・賃貸マンションも昨年9月から回復基調となっています。
- ・分譲マンションは、資材価格の高騰などから販売に減速感が強まり、回復の動きが一服しています。

[生産].....輸出の好調で高い水準を持続

福岡県の鉱工業生産
(前年比・主要業種)

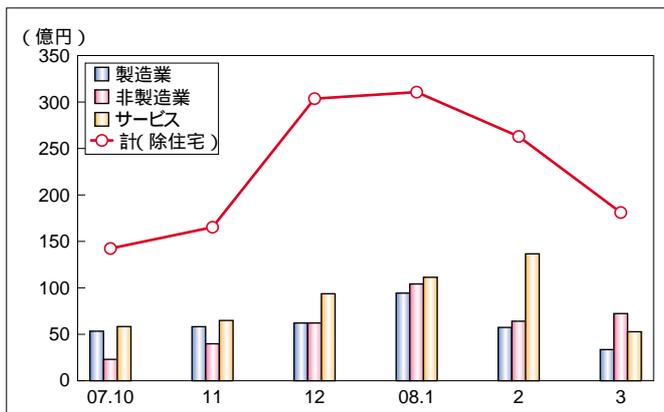


(出所)福岡県

- ・自動車は、対米、対中輸出の好調を受け、高水準を持続しています。
- ・一般機械、化学製品は中国、韓国、香港向けの伸びを受けて増加しました。
- ・電気機械は東南アジア諸国向け輸出の落ち込みから減少しました。

[設備投資(建築着工(除く住宅))].....回復の動きが一服

福岡県建築金額
(除く住宅)

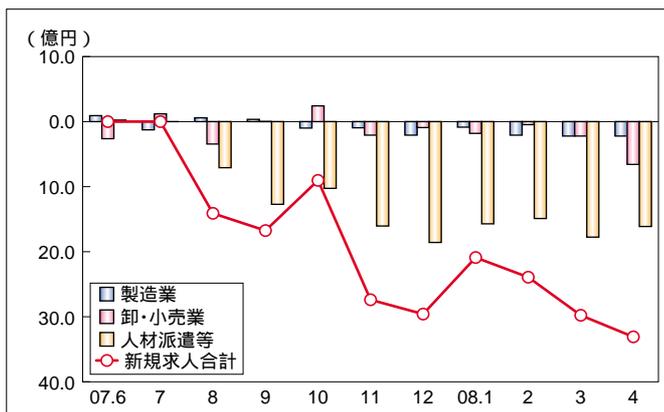


(出所)国土交通省

- ・建築基準法改正に伴う落ち込みからの回復の動きが一服しています。
- ・製造業、非製造業は2月に低下しましたが、3月にはサービス業も低下しました。
- ・米国景気の先行きに対する不安に加え、建築資材の高騰が着工を抑制しています。

[雇用].....悪化

新規求人、業種別増減寄与



(出所)福岡県職業安定課

- ・新規求人数の減少が有効求人数の減少につながる一方、減少が続いていた求職者数も増加しており、雇用情勢は悪化しています。
- ・「人材派遣業」の求人の減少は適正化による部分が大きいと思われますが、「卸・小売業」「製造業」でも減少するなど、求人を減少させる業種が広がっています。

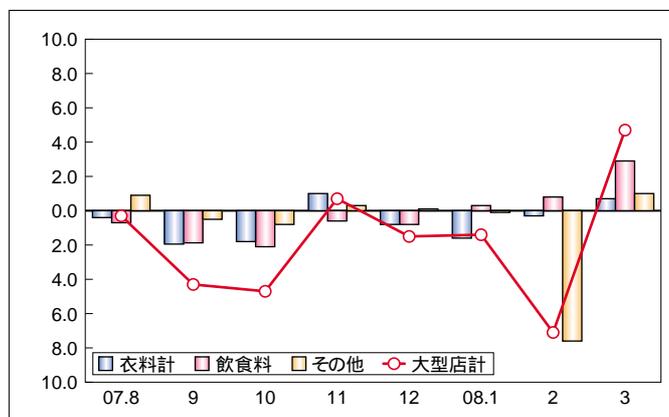
熊本県の最近の経済動向

[熊本県の景気].....総じて減速感が見られる

生産、住宅建設とも低迷しており、県内企業の大型倒産の影響も懸念されます。
雇用は横ばい推移ですが、個人消費には物価高騰による影響が見られます。

[個人消費].....横ばい

熊本県の大型店販売
(前年同月増減寄与度)

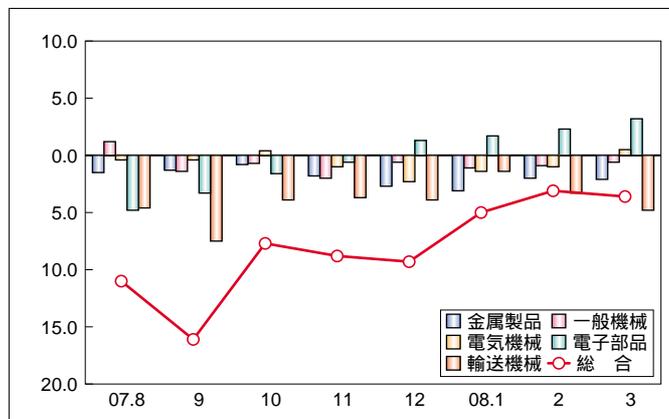


(出所)九州経済産業局

- ・百貨店は前年比横ばいですが、スーパーが増加したため全体では前年比プラスとなっています。
- ・スーパーの増加は物価高騰による飲食料品の増加と、前年同月の落ち込みが要因です。

[生産].....電子部品を除き低迷

熊本県の生産原指数(季調済)
(前年同月増減寄与度)

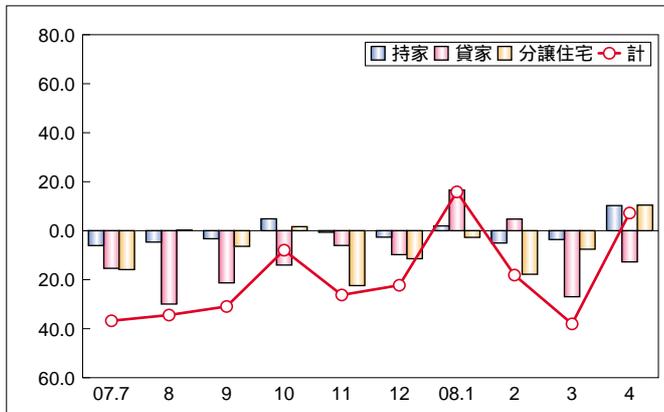


(出所)熊本県

- ・07年9月以降、減少幅は縮小傾向にありますが、電子部品、デバイスを除き低調です。
- ・輸送機器の減少は前年同月の突出によるものです。

[住宅建設].....減少

熊本県の住宅着工戸数(用途別)
(前年同月比増減寄与度)

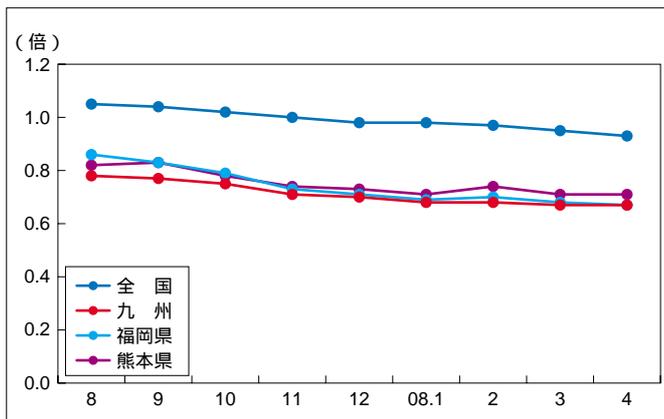


(出所)国土交通省

- ・持家、分譲住宅は前年同月の落ち込みの反動による増加です。着工戸数ベースでは伸びていません。
- ・着工戸数ベースでは持家は429戸と堅調ですが、分譲住宅はマンション在庫のたぶつきから低調(142戸)に推移しています。
- ・貸家は一時の建設ラッシュが去り、減少傾向にあります。

[雇 用].....横ばい

熊本県の有効求人倍率

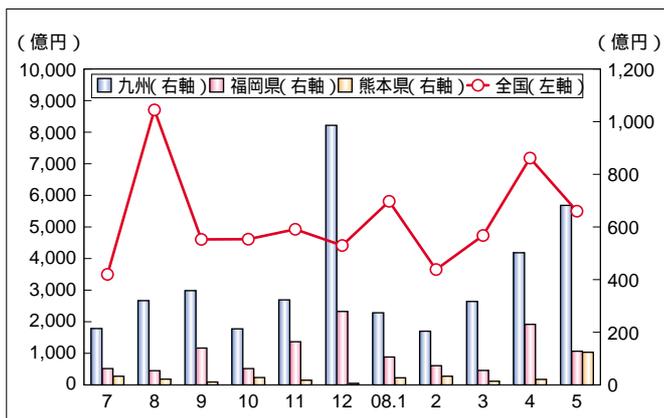


(出所)厚生労働省

- ・人材派遣業者に対する行政指導による求人数の適正化の影響から、全国的に有効求人倍率の改善は一服している様相です。
- ・完全失業率は08年3月現在で4.1%と、九州平均4.0%並みとなっています。

[企業倒産].....大型倒産あり

熊本県の倒産企業総負債金額



(出所)東京商工リサーチ

- ・08年5月の倒産件数は17件とほぼ横ばい推移でしたが、建設業者の大型倒産があり、倒産企業総負債金額は急増しています。
- ・九州全体では件数、負債総額とも増加傾向にあります。

長崎県の最近の経済動向

[長崎県の景気].....生産面では堅調に推移しているものの、総じて減速感が見られる

生産活動 3月の大手・中堅造船2社(三菱重工業長崎造船所・佐世保重工業)の造船部門及び機械部門は、生産高、受注残高ともに堅調に推移しています。

建設関連 4月の建設関連指標は、新設住宅着工戸数、公共工事請負額ともに前年を上回りました。

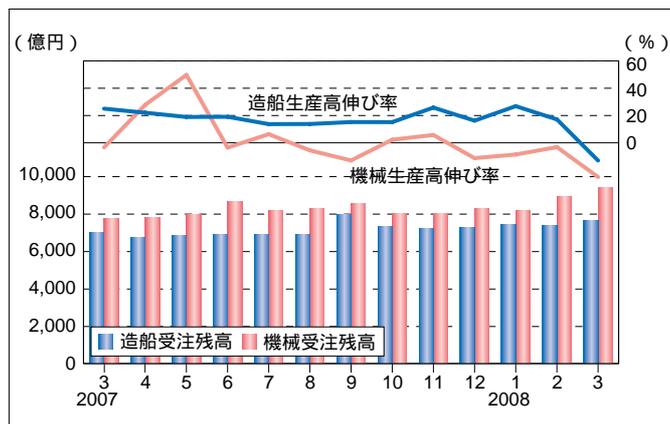
商業関連 4月の大型小売店販売額は百貨店・大型スーパーともに前年を下回りました。

観光関連 4月の主要観光施設の入り込み状況は、全18施設中11施設で前年を下回りました。また、主要ホテル・旅館の宿泊客数についても同様に前年を下回りました。

漁業関連 4月の県内主要4魚市場の水揚げ実績は、水揚げ金額で前年を上回りました。

[生産活動(造船・機械部門)].....生産高は前年を下回るが、依然として高水準

大手2社の造船及び機械部門の受注残高・生産高伸び率



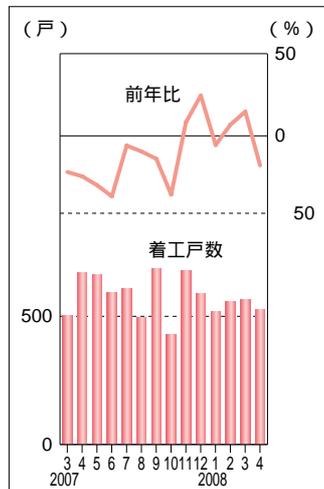
(出所)三菱重工業長崎造船所、佐世保重工業

2008年3月の県内大手・中堅造船2社の造船部門の生産・受注状況をみると、生産高は前年比12.4%減の187億円と前年を下回ったものの、水準自体は高水準で推移しています。また、受注残高は同8.9%増の7,573億円と、前年を上回っています。

一方、機械その他部門の生産・受注状況をみると、生産高は前年比24.4%減の224億円、受注残高は同21.2%増の9,327億円と、生産高は前年を下回ったものの、高い水準を維持しています。

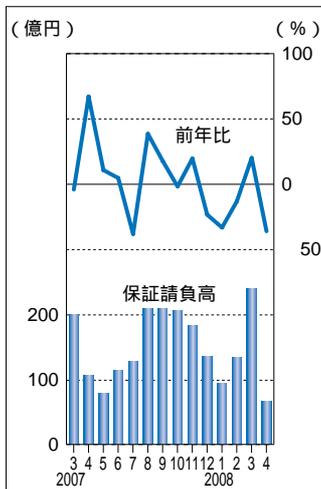
[建設(住宅着工・公共工事)].....住宅着工、公共工事ともに減少

長崎県の新設住宅着工戸数



(出所)国土交通省

長崎県の公共工事保証請負高



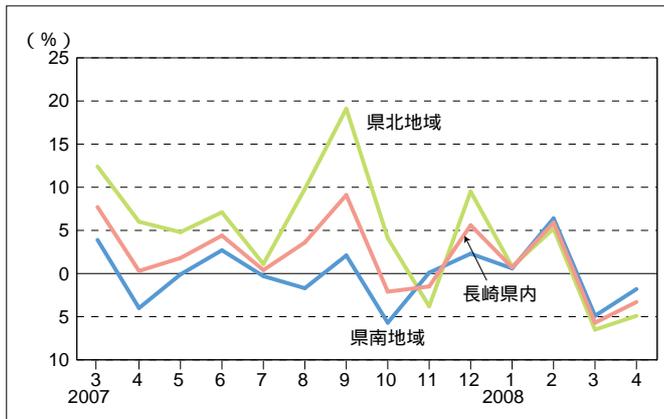
(出所)西日本建設業保証

2008年4月の新設住宅着工戸数は、持家で前年比10.4%増の254戸、貸家で同32.2%減の213戸、分譲で同53.7%減の50戸となり、全体では同21.5%減の518戸と、前年を下回りました。市郡別にみると、長崎市で同25.3%減の224戸、佐世保市で同24.3%減の84戸、諫早市で同45.5%減の30戸など、県内シェアが高い地区で大幅な減少となっています。

一方、2008年4月の公共工事保証請負状況(保証ベース)は、件数が前年比15.9%減の90件、金額が同36.3%減の67億円と、件数・金額ともに前年を下回りました。発注者別の請負金額をみると、「国」で前年並みを維持したものの、「県」や「市町」で大幅減となり、全体を押し下げました。

[観 光].....主要観光施設、宿泊客数ともにマイナス

長崎県の主要ホテル・旅館宿泊客数前年比伸び率



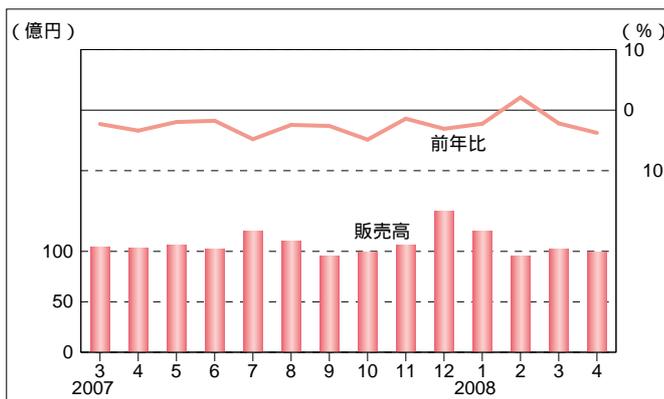
(出所)日本銀行長崎支店

2008年4月の長崎県内主要観光施設の入り込み状況は、全18施設のうち前年実績を下回った施設は11となり、中核観光施設もマイナスとなっており、全施設合計では前年比8.8%減の54万2,700人となりました。

また、4月の長崎県内主要ホテル・旅館54社の宿泊客数は、ゴールデンウィークの日並びが悪かったことなどで、県南地域で前年比1.8%減、県北地域では同4.9%減となり、合計で同3.3%減少し前年を下回りました。

[大型小売店].....衣料品の動きが低調で前年実績を下回る

長崎県の大型小売店販売高



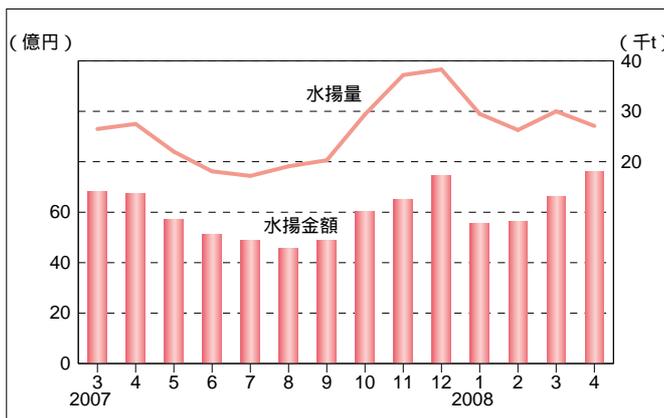
(注)百貨店とスーパーの販売高の合計(店舗調整前)
(出所)九州経済産業局

2008年4月の県内大型小売店販売高は、春・夏物衣料の売れ行きが鈍く、前年比3.7%減の99億円と前年実績を下回りました。

業態別にみると、百貨店では食料品等が堅調でしたが、衣料品の動きは鈍く、販売高は前年比5.0%減となりました。また、大型スーパーも同様に衣料品等が振るわず、同3.2%減となっています。

[漁 業].....水揚金額は前年を上回る

長崎県4魚市場の水揚量と水揚金額



(出所)長崎、佐世保、北松、松浦の4魚市場の合計

2008年4月の県内主要4魚市場の水揚実績をみると、水揚量は前年比1.5%減の2万7,077トン、水揚金額は同13.0%増の76億1,500万円となりました。

4月は、サバやブリなどの不漁により水揚量は減少したものの、魚価の上昇により水揚金額は前年を上回りました。